

---

# Forcepoint Secure Messaging ユーザー ヘルプ

Secure Messaging ユーザー ヘルプ | Forcepoint Email Security | バージョン 8.5.x

Forcepoint Secure Messaging をお求めいただき誠にありがとうございます。これは、電子メールによるセキュアな機密データの送信や表示を実現するポータルを提供します。このポータルは、この目的のためにこのポータルを使用している組織から送信される機密情報を含むメッセージを表示するために使用します。

最初のセキュア メッセージを受信して、ポータル上にアカウントを作成すると、セキュア メッセージング ポータルで下記の作業のいくつか、またはすべてを実行できるようになります。

- 送信されたセキュア メッセージを表示する
- 受信したセキュア メッセージに返信する
- 受信したセキュア メッセージを転送する
- 新しいセキュア メッセージを作成する
- 送信するセキュア メッセージに添付ファイルを含める
- 送信済みのセキュア メッセージを表示する
- セキュア メッセージを [Trash (ゴミ箱)] に移動する
- メッセージのキーワード検索を実行する

どの作業を実行できるかは、セキュア メッセージの送信元の組織によって付与された許可によって異なります。たとえば、セキュア メッセージを転送したり、ポータルから送信するメッセージに添付ファイルを含めることができない場合があります。

Secure Messaging User Help は他に 8 カ国語で利用できます。ヘルプの翻訳版をダウンロードするには、[Forcepoint Documentation](#) を参照してください。

コンテンツ:

- [通知電子メールとアカウントの登録](#)
- [セキュア メッセージ ポータル](#)
- [セキュア ポータルのメッセージ リスト](#)
- [アカウント設定](#)

---

## 通知電子メールとアカウントの登録

---

Secure Messaging ユーザー ヘルプ | Forcepoint Email Security | バージョン 8.5.x

ユーザーに宛てたセキュア メッセージがポータルに送信されると、ユーザーは通知電子メールを受信します。この電子メールはセキュア メッセージの送信者、メッセージの件名、および添付ファイル (もしあれば) の数などの詳細情報を提供します。

通知にはまた、セキュア ポータルにアクセスするためのリンクと、メッセージおよびリンクの予定有効期限も含まれます。

最初の通知には、ポータルにアカウントを作成することを許可するリンクが含まれます。ポータルを通じて現在および将来のセキュアなメッセージにアクセスすることができます。登録プロセスを開始するには、通知内のリンクをクリックします。

### セキュア メッセージのポータル アカウントの作成

通知電子メールで提供されているリンクをクリックすることによって、セキュア メッセージ ポータルのアカウントを作成します。[Email address (電子メールアドレス)] フィールドに自分のアドレスが記入された登録画面が表示されます。下記の情報を入力します。

- **パスワード。** アカウントのパスワードを入力、確認します。パスワードは以下の条件を満たしていなければなりません。
  - 長さが 8-15 文字
  - 大文字が 1 文字以上
  - 小文字が 1 文字以上
  - 数字が 1 文字以上
  - 特殊文字が 1 つ以上。使用できる文字は以下の通りです：  
! " # \$ % & ' ( ) \* + , - . / : ; < = > ? @ [ \ ] ^ \_ ` { | } ~  
パスワードが上記の条件を満たしていない場合、パスワードの強さツールはパスワードが無効であることを知らせます。
- **セキュリティの質問。** ドロップダウン リストからセキュリティのための質問を選択します。この質問は、パスワードをリセットする必要があるかどうかを判断するために使用します。  
選択した質問に対する正しい答を入力します。答は大文字と小文字を区別します。
- **言語。** ドロップダウン リストから希望するセキュア ポータル言語を選択します。

---

以下の手順に従ってアカウント登録を完了します。

1. **[Create Account (アカウントの作成)]** をクリックして、メッセージ ポータルでセキュアな電子メールを開きます。  
次回からはセキュア メッセージ通知リンクをクリックしたとき、ポータルの **[Log On (ログ オン)]** 画面にユーザーの電子メール アドレスとパスワードを入力するように求められます。
2. ポップアップ メッセージが表示され、登録した電子メール アカウントに確認メッセージが送信されたことを知らせます。
3. 電子メール アカウントを開いて、以下のどれかの動作を行います。
  - 確認メッセージが届いていれば、メッセージを開き、その中のリンクをクリックして電子メール アドレスを確認します。
  - 確認メッセージが届かない場合は、ポップアップ メッセージ (手順 2) の **[Resend Account Confirmation (アカウント確認の再送)]** をクリックして確認メールを再送します。
4. アカウントの電子メールアドレスの確認が完了した後、セキュアなメッセージ ポータルにログインして電子メールを表示できるようになります。

セキュア メッセージ ポータルでこれらの設定を表示し、設定を変更することができます。詳細については、[アカウント設定、ページ 7](#) を参照してください。

## パスワードのリセット

パスワードを忘れた場合は、**[Log On (ログ オン)]** 画面の **[Forgot my password (パスワードを忘れた場合)]** をクリックして **[Forgot Password d (パスワードを忘れた場合)]** タイアログを開きます。**[Email address (電子メールアドレス)]** フィールドには自分のアドレスが表示されます。

1. セキュア メッセージ ポータル アカウントを作成したときに選択したセキュリティのための質問に答えます。答は大文字と小文字を区別します。
2. **[Send Password Reset (パスワードのリセットを送信)]** をクリックして、パスワードをリセットするためのリンクが記載された電子メールを受信します。この電子メールは、ユーザーのローカル電子メール アカウントに送信されます。
3. 新しいパスワードを入力し、確認のためにもう一度入力することによってパスワードをリセットします。詳細については、[セキュアメッセージのポータル アカウントの作成、ページ 2](#) を参照してください。
4. 新しいパスワードを使用してセキュア メッセージ ポータルにログオンします。

---

パスワードのリセットリンクは、次の状況では機能しません。

- 複数回におよぶリンクの使用。
- 期限日後のリンクの使用。

これを解決するには、元のセキュリティで保護されたメッセージの配信通知を開き、パスワードのリセット手順を再開してください。

## セキュア メッセージ ポータル

---

Secure Messaging ユーザー ヘルプ | Forcepoint Email Security | バージョン 8.5.x

セキュア メッセージ ポータルの左側に下記のナビゲーション メニュー項目があります。

- Inbox (受信トレイ)
- Sent Items (送信済みアイテム)
- Trash (ゴミ箱)
- Account Settings (アカウントの設定)

画面の右上隅の Forcepoint Secure Messaging バナーに **[Log Off (ログオフ)]** ボタンが表示されます。ユーザーの電子メール アドレスが **[Log Off]** ボタンの左側に表示されます。

メッセージは限定された期間のあいだポータルに保管されます。それぞれのセキュア メッセージ配信の通知メッセージに、メッセージの保管期限が示されています。

## セキュア ポータルのメッセージ リスト

---

Secure Messaging ユーザー ヘルプ | Forcepoint Email Security | バージョン 8.5.x

**[Inbox (受信トレイ)]**、**[Sent Items (送信済みアイテム)]**、または **[Trash (ゴミ箱)]** メニューをクリックすると、セキュリティ メッセージ ポータルに受信済み、送信済み、削除済みのそれぞれのメッセージ リストが開きます。

これらのメッセージのリストは、送信者または受信者のアドレス、メッセージの件名、および電子メールの配信または受信の日付 / 時刻を示します。左のナビゲーション メニューの **[Inbox (受信トレイ)]** をクリックしてリストを開きます。

---

これらのメッセージリストで下記のタスクを実行できます。

- [メッセージの表示](#)
- [新しいメッセージの作成と送信](#)
- [メッセージの削除](#)
- [メッセージの検索](#)
- [受信トレイのメッセージリストの更新](#)

[Account Settings (アカウントの設定)] ページには、ユーザーのセキュアメッセージポータルアカウント情報(セキュリティのための質問と答を含む)が含まれます。ポータルのアカウントの設定の表示または変更の詳細については、[アカウント設定、ページ 7](#)を参照してください。

## メッセージの表示

セキュアメッセージを開いて表示するには、件名のリンクをクリックします。このメッセージにはメッセージに関する下記の情報が含まれます。

- **差出人。**送信者の電子メール アドレス
- **宛先。**受信者の電子メール アドレス
- **件名。**メッセージの主題
- **日付。**メッセージがポータルで受信された、またはポータルから送信された日付 / 時刻
- **添付。**メッセージが添付ファイルを含む場合は、ファイル名がそのファイルへのリンクとして表示されます。

セキュアメッセージポータル管理者がユーザーに付与した許可に応じて、電子メールから下記の操作を行うことができます。

アクション	説明
Reply (返信)	メッセージの送信者アドレスに宛てた返信を作成する
Reply All (全員に返信)	送信者および受信者を含むメッセージ内にリストされているすべてのアドレスに宛てた返信を作成する  元のセキュアなメッセージを送信した組織に属している受信者にだけ応答する許可が付与されている場合、すべての外部受信者アドレスは自動的にアドレスリストから削除されます。  この操作を使用するとき、受信者リストを変更して受信者のアドレスを追加または削除することはできません。

アクション	説明
追加のアクション	
Forward (転送)	他の1人以上の受信者にメッセージを転送する。 付与されている許可に応じて、下記のどちらかに転送できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>元のセキュアメッセージを送信した組織に属している受信者にのみ</li> <li>元のセキュアメッセージを送信した組織に属している1人以上の受信者に</li> </ul> 複数の受信者のアドレスをセミコロンで区切ります。
Delete (削除)	メッセージリストからメッセージを削除し、[Trash]に移動する。
Attach file (ファイルを添付)	メッセージにファイルを添付する。

## 新しいメッセージの作成と送信

画面右上の **[Compose (作成)]** をクリックして作成ページを開きます。新しいメッセージを送信するために、下記の手順を実行します。

1. **[To (宛先)]** フィールドに少なくとも1人の受信者を入力します。付与されている許可に応じて、メッセージを下記のどちらかに送信できます。
  - 元のセキュアメッセージを送信した組織に属している受信者にのみ
  - 元のセキュアメッセージを送信した組織に属している1人以上の受信者に
2. 複数の受信者にメッセージの写しを送信したい場合は、**[+CC]** をクリックします。受信者の制限事項は、手順1の場合と同じです。
3. **[Subject (件名)]** フィールドに件名を入力します。
4. メッセージの内容を入力します。
5. メッセージを記入し終わったら、**[Send (送信)]** をクリックします。メッセージを表示したい場合は、左ナビゲーションメニューの **[Sent Items (送信済アイテムみ)]** をクリックします。

メッセージの送信を取りやめる場合は、**[Cancel (キャンセル)]** をクリックします。

---

## メッセージの削除

[Inbox] の 1 つのメッセージを削除するには、対応するチェック ボックスをオンにして削除するメッセージ (1 つまたは複数) を選択します。メッセージ リストにあるすべてのメッセージを選択するには、リスト上部にある [Select All (すべて選択)] チェック ボックスを選択します。

**Trash (ゴミ箱)** アイコンをクリックすると、選択したメッセージが [Trash (ゴミ箱)] リストに送信されます。

## メッセージの検索

個々のメッセージを検索するには、画面右上の [Compose (作成)] ボタンの隣にある検索ボックスを使用します。検索ボックスにキーワードを入力し、**Refresh (更新)** アイコンをクリックします。メッセージの件名に含まれている語彙を検索できます。

## 受信トレイのメッセージ リストの更新

セキュア メッセージ ポータルを開き、**Refresh (更新)** アイコンをクリックして受信トレイのメール リストを更新します。

---

## アカウント設定

Secure Messaging ユーザー ヘルプ | Forcepoint Email Security | バージョン 8.5.x

[Account Settings] ページを初めて開く時、このページにはセキュア メッセージ ポータル アカウントを作成したときに行った選択が反映されます。このページでそれらの選択を表示し、変更することができます。

- [Language (言語)] ドロップダウン リストからポータルの言語を選択します。
- ドロップダウン リストから別のパスワード リセットのためのセキュリティのための質問を選択します。

新しいセキュリティのための質問に対する正しい答を入力します。答は大文字と小文字を区別します。

- 
- **[Old password (古いパスワード)]** 入力フィールドに現在のパスワードを入力し、新しいパスワードを入力、確認して、パスワードを変更します。  
パスワードは以下の条件を満たしていなければなりません。

- 長さが 8-15 文字
- 大文字が 1 文字以上
- 小文字が 1 文字以上
- 数字が 1 文字以上
- 特殊文字が 1 つ以上。使用できる文字は以下の通りです：  
!“#\$%&‘()\*+,-./:;<=>?@[\\]^\_`{|}~

パスワードが上記の条件を満たしていない場合、パスワードの強さツールはパスワードが無効であることを知らせます。

© 2022 Forcepoint. Forcepoint and the FORCEPOINT logo are trademarks of Forcepoint. All other trademarks used in this document are the property of their respective owners.